



近畿中国森林管理局

広島北部森林管理署 ひろほく通信

神石高原地区における民国連携の取組み

広島北部森林管理署では、平成28年度広島県、神石高原町、神石郡森林組合等から構成される**ケーススタディ会議**を設け、国有林と隣接する民有林との**協調施業、協調販売**など**民国連携**した取組を目指し、様々な活動を展開しています。特に昨年度は、隣接する民有林内で森林整備により伐採された木材が効率的に搬出されていない状況であったことから、国有林作業道の延伸に際し、隣接する民有林作業道が連結できるようなルートを検討し、双方の作業道を連結させました。これにより、これまで搬出が困難であった民有林材(525m³)が国有林を経由し効率的に搬出することができました。引き続き、民国連携に取り組んでいきます。



連結した民国双方の作業道



民有林から生産される木材



国有林内の整備状況



民国連携区域



調査区域の国有林位置図



ニホンジカの糞塊



センサーカメラで捉えた成獣



ニホンジカの被害(角研ぎ)

ニホンジカ生息状況調査結果が出ました

国有林、民有林共通の課題であるニホンジカによる食害が、年々拡大していることから、広島北部森林管理署では、昨年度大土山(おおつちやま)国有林外において、ニホンジカの生息調査を行いました。今後効果的なニホンジカ対策を進めていく上で必要な生息状況を把握するため、大土山国有林などの調査区域にあらかじめ設置したルート上での糞塊調査のほか、センサーカメラによる生息確認を行いました。この調査により、特に谷坂山国有林内での生息数が多いことが確認されたほか、生息しているニホンジカの性別、年齢クラス(幼獣、亜成獣、成獣)などについて確認・確定することが出来ました。広島北部森林管理署では、今回の調査結果を踏まえ、今年度関係機関・団体等と連携した対策に取り組めます。なお、調査結果は当署HPでご覧頂けます。

口北小学校への森林環境教育を行いました

広島北部森林管理署では、4月26日庄原市立口北(くちきた)小学校の全校児童44名を対象に森林教室と植物観察の森林環境教育を行いました。この取組は毎年この時期に、**びほく・森のサポーターズ**と協働で行っているもので、はじめに、サポーターズが紙芝居、森や植物に関するクイズ形式での森林教室を行った後、全員で釜ヶ峰自然観察教育林内にある釜ヶ峰城跡を目指して登山をスタートしました。登山途中では、当署職員が歩道沿いに生育している植物や希少個体群保護林のアベマキについて説明を行いました。広島北部森林管理署では、このように次世代を担う子供らを対象にした森林環境教育に今年度も積極的に取り組めます。



サポーターズによる森林教室



真剣に耳を傾ける児童



治山ダムについて説明する職員



職員の説明を聞く児童



広島北部庁舎

近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署
 TEL:0824-62-2155 / FAX:0824-62-2156
 〒728-0012 広島県三次市十日市中2-5-19



国民の森林・国有林